

# 【様式1】平成27年度組織目標評価(組織名:高島健康福祉事務所)

## 総合評価

地域の皆様の健康と福祉を支える拠点の一つとして、もてる組織の力を最大限に発揮し、関係機関や団体の方々と連携しながら、さまざまな地域の課題解決に向けて取り組み、保健所の基本的かつ重要な役割である健康危機管理の分野をはじめ着実な成果をあげることができました。

## 目標

番号	目標項目	目標の内容	(目標値)	評価	(達成度)	今後の対応	担当所属
1	<b>健康づくりの推進</b> ●いつまでも健康で生き生きとした生活が送れるよう、健康寿命を伸ばすための予防を重視した健康づくりを推進します	●「野菜たっぷり店」登録店舗数 【参考】 H26 : 26店舗	現在より増加	・食品衛生講習会や食品監視の機会を活用し、調理師会とも連携して推進を図った結果、3店舗の新規登録がありました(1店舗は廃業) 登録店舗数 : 28店舗 (H28.3末現在)	○	・飲食店営業許可施設等を対象とした調査を活用し、食環境整備や受動喫煙防止の必要性について引き続き啓発します ・「湖西の健康福祉だより」やHPなどで紹介するとともに、地元産物を活用した野菜たっぷり店認定看板を定着推進させることで、認定店の広がりや市民への浸透を図ります	高島健康福祉事務所
		●「受動喫煙ゼロのお店」認定店舗数 【参考】 H26 : 46店舗	現在より増加	・衛生教育の中に禁煙対策を組み入れるなど、あらゆる機会を捉えて若年層への啓発に努めるとともに、受動喫煙ゼロの店の紹介を進めました 認定店舗数 : 51店舗 (H28.3末現在)	○		
2	<b>医療福祉の推進</b> ●誰もが住み慣れた地域で最期まで安心して療養できるよう、在宅療養・在宅看取りを推進します ●認知症への正しい理解の普及と支援ネットワークの充実を図ります	●脳卒中連携クリティカルパスの運用件数 【参考】 H26 : 31件	現在より増加	・急性期病院と回復期病院の定例会議に参加して、クリティカルパスの運用状況、課題等を確認し、円滑な事業推進を図りました 運用件数 : 15件 (H28.3末現在)	△	・引き続き、県の認知症相談医フォローアップ研修会等への参加を促すなど、相談医をはじめ認知症関係者の理解を深めます ・医療・保健・福祉の認知症支援に関わる多職種参加を促し、より一層の連携を深める研修会となるよう努めます	
		●認知症相談医フォローアップ研修会の開催	1回/年	・開催に代えて、県全体で開催される認知症相談医フォローアップ研修会の機会を活用することとしました	△		
		●認知症多職種協働研修会の開催	1回/年	・認知症専門医師を講師に招いて研修会を開催し、認知症支援に関わる医療・保健・福祉の関係者の疾患とケアに対する理解を深めました 研修会の開催 : 2回/年	◎		

3	<b>障害者の社会参加の促進</b> ●障害者が生きがいをもって仕事に従事したり、住み慣れた地域で生き生きと暮らせるよう支援します	●指定障害福祉サービス事業所の 実地指導の着実な実施  <b>【参考】</b> 対象事業所数：11事業所 うちH27計画：4事業所	4事業所	・指定障害福祉サービス事業所の 実地指導については、計画的に実施し、事業者の適正な運営、サービス提供体制の向上を図りました 実施事業所数：4事業所 実施時期：H27.10～12	◎	・実地指導などを通して、障害福祉サービスの充実とその円滑な実施を図ることにより、障害のある人の地域生活を支援します
4	<b>食の安全・安心の確保</b> ●食品衛生法に基づく監視指導・収去検査を実施するとともに、講習会の実施などにより事業者の自主衛生管理を促進します	●食品営業施設監視指導の件数  <b>【参考】</b> H26：1,158件	1,200件/年	・食中毒リスクに応じた食品衛生監視指導を実施し、食品営業施設の衛生向上および食品の安全確保を図りました 監視指導件数：1,225件 (H28.3末現在)	○	・リスクの高い時期・リスクの高い施設への監視指導の強化等、効果的に進めるとともに、引き続き事業者・消費者に対して正しい知識の普及に努めます
5	<b>健康福祉情報の積極的な発信</b> ●食中毒や感染症などの健康危機管理や、心とからだの健康づくりなど、健康福祉に関する情報を適時に提供します	●「出張健康教室」等への講師派遣の回数  <b>【参考】</b> H24：21回 H25：26回 H26：25回	20回/年以上	・食中毒、感染症、禁煙、熱中症対策等の講習依頼を受け、地域や事業所への出前講座を通して、予防や健康づくりの意識の浸透を図りました 講師派遣回数：43回 (H28.3末現在)	◎	・HPでの紹介のほか、リスクの高い時期や対象に対して、タイムリーな話題提供に努めることにより、関係機関・団体等へ周知を図ります
		●「湖西の健康福祉だより」の発行  <b>【参考】</b> H26：4回/年	4回/年	・「湖西の健康福祉だより」を4回各1,900部発行、HPにも掲載し、健康衛生情報を発信しました 6月：初夏号 (VOL.69) 9月：初秋号 (VOL.70) 12月：初冬号 (VOL.71) 3月：初春号 (VOL.72)	◎	・今後も、タイムリーな話題を分かり易く情報提供していきます
6	<b>健康危機管理</b> ●さまざまな健康被害や災害時の医療救護について、円滑な情報共有による迅速な対応を図ります	●湖西地域健康危機管理調整会議の開催	1回/年	・調整会議を開催したほか、エボラ出血熱患者等の移送に関する高島消防本部との協定締結、協定に基づく移送業務に係る訓練・研修の実施、新型インフルエンザ対策業務継続計画の見直しなどを行いました	◎	・新型インフルエンザなどの感染症をはじめとした健康被害への早期対応・拡大防止や、災害時における医療救護活動の迅速な対応を図るため、調整会議等の開催を通じて、関係機関との連携を密にします
		●湖西地域災害医療体制検討委員会の開催	1回/年	・検討委員会を開催し滋賀県緊急被ばく医療マニュアルについて情報共有を図ったほか、所内の災害時体制の検討を行うとともに、県総合防災訓練や高島市原子力防災実動訓練のスクリーニング訓練に参画しました	◎	

※達成度は、◎（目標(値)以上の実績であった(100%以上)）、○（ほぼ目標(値)どおりの実績であった(80%以上100%未満)）、△（目標(値)の半ば程度以上の実績であった（50%以上80%未満））、▲（目標(値)の半ば程度以下の実績であった（50%未満））、×（未実施）